勝北中学校だより　第８号

燦たり 勝北中学校

勝北中HP→

令和8年8月27日
文責：神田 智弘

学校教育目標「志を持ち、未来に向かって力強く生きる生徒の育成」



いよいよ2学期！ 共にはたらき、共によろこぶ！
～始業式で伝えたかったこと～

■夏休みが終わりました。生徒達の中には、「宿題が終わらなかった」と焦っている人や「暇だから学校があった方が面白い」という人などいろいろな表情が見られました。

さあ、いよいよ2学期のスタートです。多くのことが待ち構えている2学期は最も大変ですが、最も楽しい学期とも言えます。学習や行事を通してひとまわり成長した皆さんの姿が見られることを楽しみにしています。

■人のためにはたらくことができる人に

１学期終業式では、この夏、人のためにはたらくこと、そしてまわりの人を助けてあげることを意識してと話しましたが、いかがでしたか。そのような行動ができたでしょうか。

どうぞ夏休みだけではなく、これからも家庭で学校で自分の仕事を見つけてはたらいてください。

人のために責任をもって「はたらく」人がいることで、学校も世の中も動いています。人のために「はたらく」ことに喜びを感じられる、そんな大人の一員になってください。

■とにかく命を大切に

この夏、熊本地震や関東・千葉の水害等で多くの方の命が失われました。また交通事故や水の事故で子どもが亡くなったという多くのニュースもありました。不幸にも亡くなられた方々に、心よりご冥福をお祈りしたいと思います。

身近でも中学生の関連した事故は数多く起きています。事故に遭遇してしまった人、不幸にも亡くなってしまった人は、その日、自分の命が最後だと思いながら、お家を出たでしょうか。 生徒の皆さんには、事故や災害を自分にも起こりうることとして意識し、特に交通事故や水の事故等に気をつけてもらいたいと思います。 学校としては生徒が安全・安心な学校生活が送れるよう、危険箇所の点検や日々の生徒の体調観察などをしっかりと行っていきたいと思います。

■「自分がされて嫌なことは、人にもしない」

１年生の閑谷研修で習った「論語」の中には人間関係の基本的な心得があります。その中でも、簡単だけれどとても大切なのが**「己の欲せざる所、人に施すなかれ」**です。



１学期も人間関係で、つらかったり、腹が立ったりした人がたくさんいます。その原因のほとんどが「だれかに○○された」「だれかに○○言われた」というものでした。「自分がされて嫌なことは人にしない」。2学期は特に仲間との協力が不可欠です。

意見が食い違うことも、ムカッとすることもあるでしょう。しかしそれも勉強です。「嫌なことして仕返ししない」 この簡単で基本的なことが、勝北中生徒にはできると期待します。

「だれもが行きたくなる学校づくり」応援プロジェクト（岡山県教育委員会）
勝北中生徒会の企画が評価され活動への助成をいただくことになりました


自分たちで考えた事業内容をアピールする中学生ら



5中学の取り組み採択

岡山県教委 応援プロジェクト 事業費助成

岡山県教委は26日、県内中学校の生徒会による自主的な取り組みを支援する「だれもが行きたくなる学校づくり応援プロジェクト」の最終審査を岡山市内で行った。「校内で新しい祭りを開催」「地域の伝統産業を活性化」などを提案した5校を採択。事業費を助成し、ち津山市立勝北中は、採択された5校のうち書類審査を通過した倉敷、津山市などの7校が登壇。学校の課題や実現したい事業内容をまとめたスライドをスクリーンに映しながら、それぞれの思いを審査員にアピールした。

地元の小学生や住民らと楽しむ秋祭りを企画。中学校を会場に、屋台の出店や芸術活動など多様な催しを通じて自慢できる学校づくりを目指すとした。生徒会長3年真知矢奏さん(15)は「地域密着型の取り組みで学校生活が楽しくなるような祭りが理想。中身のさらなる充実を目指したい」と話していた。

同プロジェクトは生徒の自主性や個性、創造力を育成しようと昨年から行っており2回目。他に採択された学校は次の通り。

美作市立勝田中▽玉野市立宇内中▽総社市立総社東中▽県立津山中

（岡村綾乃）

現在、生徒会執行部が中心となり「勝北中学校秋祭り」を計画しています。これは「中学校と地域の結びつきを更に深めたい」「中学校のことをもっと知ってほしい」「活動を通して学校生活を楽しくしたい」という思いから始まった企画であります。

このたび、この企画を岡山県教委のコンテストに応募したところ、見事に県教委からの助成対象に選ばれました。助成対象に選ばれると最高50万円の支援を受けることができます。

山陽新聞朝刊7/30の記事に掲載されました

今回のコンテストでは最終選考に残った県内7中学校が審査員の前でプレゼンをし、企画をPRするというものでした。かなり厳しい質問や提案が審査員から出されるのですが、プレゼンもしっかりと説明ができ、また質疑への回答も明快で印象良くできました。執行部の皆さんありがとうございました。良い経験になりましたね。ナイストライでしたよ。

今後は学校運営協議会をはじめ、保護者や地域の皆様にご理解をいただきたながら、全校生徒で楽しく計画を進めることができたらと思います。どうぞ生徒会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この企画は勝北中学校を会場にして、2学期後半に、地域の皆様にお越しいただき、舞台やワークショップ、模擬店やバザー等、中学校でのイベントを楽しんでいただくような内容になる予定です。

（今後、詳細は生徒達が中心となり計画していきます）

勝北中学校80周年記念関連事業
歴代校長の願いが「書額」となりました。



玄関職員室前、職員玄関の正面には、三代前の筒塩操校長がしたためられた「笑顔あふれる元気な学校」の書が掲示してありました。これは歴代の校長のみならず勤務する職員、更には勝北地域の多くの方の学校に対する願いであると思います。

このたび校友会からご提案いただき、勝北ゆかりの書家である西野 玉龍（にしの ぎょくりゅう）氏により、この言葉が揮毫され、改めて額装して中学校に届けられました。

学校を照らす言葉があることは大変有り難いことですし、またそのような学校を生徒らとともに目指していきたいと改めて思います。

【今後の主な予定】※なお、詳細は各学年・学級から。

8月	27日（木）	2学期始業式
	29日（土）	吹奏楽部引退コンサート 11:00～ランチルーム
9月	5日（土）	児童生徒科学作品展
	9日（水）	学習発表会（体育の部）予行演習
	12日（土）	学習発表会（体育の部）当日
	14日（月）	振替休業
	15日（火）	生徒集会
	25日（金）	生徒会選挙・立ち会い演説会

ぜひ三年生最後の演奏を聴きにおいでください。



全国学力・学習状況調査の結果が返却されました。
勝北中の概要とこれからの取組を説明します。
（4月23日　日全国一斉実施　受験対象：3年生）

教科	国語	数学	英語
全国	63.9	57.0	499
岡山県	65	57	495
津山市	60	53	466
勝北中	64	56	468

授業はよく分かる	勝北中	県	全国
国語	91.0	77.4	76.8
数学	81.8	75.8	74.2
英語	77.2	52.0	64.2

【調査結果から】

〇3教科とも津山市の中では高い正答率。全国や県全体と比べると、国語・数学は平均並、英語はやや低い。

〇基礎的なことは概ね理解できているが、長文の意図を的確に読みこなしたり（読解）、意見や方法を説明したりすることに課題がある。

〇普段の授業できちんとした文章で発表したり、長文で書いたりすること、また長い文章を読むことに慣れたり、人の意見を聞いて自分なりの意見を持つような学習の仕方が必要であり、そのような活動を授業にしっかりと取り入れることを行っていきたい。読書量も少ないので読書活動にも力を入れたい。

〇基礎的な内容でつまずいている生徒には、下の学年に戻って、もう一度「学び直し」を徹底する必要がある。

〇SNS等は、全国や県と比べても長時間使用者の割合が大変増加している。反面、学習時間は平均よりも短いという結果である。これはSNSの時間が勉強時間を食いつぶしている状態であり、更には睡眠時間や家族との時間等にも影響がでているのではないかと心配する。

主なアンケート項目	勝北中	岡山県	全国
1　学校へ行くのは楽しい。（肯定的回答）	90.1%	86.8	85.4
2　自分には良いところがある。（肯定的回答）	97.7%	86.4	84.0
3　将来の夢や目標を持っている。（肯定的回答）	86.3%	67.9	67.6
4　先生はあなたの良いところを認めてくれている。（肯定的回答）	100%	93.0	90.9
5　人の役にたつ人間になりたい。（肯定的回答）	100%	96.3	95.9
6　普段1日あたり授業時間以外に２時間以上勉強をしている。	13.7%	20.1	30.1
7　普段1日あたりＳＮＳや動画視聴を３時間以上する。	63.6%	53.3	49.6
8　普段１日あたり３０分以上読書をする。	6.8%	17.6	18.0
9　地域や社会をよくするために何かしたいと思う（肯定的回答）	79.5%	74.5	72.3

【学習状況調査（アンケート）】

〇概ね生徒と教師間の関係は良好であり、また生徒の自己肯定感も高まっている。また授業の内容はよく分かると答えた生徒の割合も高い。

〇将来への夢を持ち、人の役にたつ、地域に貢献できる人になりたいと考えている生徒も多いことから、生徒に多様な経験、地域で活躍する場、社会の動向に気づく学習等を提供することが効果的であると考える。